

「団結した組み体操」

5月17日に体育大会がありました。中でも、特に組み体操が心に残っています。少人数で行う組み体操は息を合わせることが大切です。僕は上に乗る側ですが、下の人を信頼しています。この信頼感と息を合わせたことで、本番は堂々とした力強い表現ができたと思います。

また、7段の大型ピラミッドも行いました。僕は、去年は上から2番で、自分の上には1人しか乗りませんでした。しかし、今度は4段目です。すごく重く、“やばい”と思いました。でも、そんな時、みんなが痛いのを我慢して「ファイト」「ラスト」と声を出し始めました。僕はその声に勇気と元気をもらい、自分からも自然と応援の声が出てきました。最後の1人が頂上に登った時、心の底から「ヤー！！」と声を出しました。

僕はこの組み体操を通して、上でも下でも自分の役割をしっかりと果たし、相手との信頼関係を持つことが大切だと感じました。

これからも様々な場面で団結し、助け合っていこうと思いました。

(2年1組 男子)